

緊急支援物資のお礼と報告

三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震では、泉崎村に多大な救援物資を提供いただき、東北、福島県、泉崎村になり替わり深く感謝申し上げます。

三月十八日の午前十時に出発し、午後四時に泉崎村に到着すると、役場の職員や住民などの出迎えを受けました。その後、中央公民館には毛布。避難所となっている保健総合福祉センターには、紙おむつや粉ミルクなどを無事に届けることが出来ました。



物資を運んでいる様子

皆さまにご提供頂いた紙おむつや粉ミルクは、翌日、午後一時から配布するというので、保健福祉センターに行つてみると八十名ほどの若い父母の皆様が行列をつくっており、状況の深刻さを改めて痛感しました。

今回の大震災では日本中、世界中の皆さんの善意の心が強く感じられ、研修で貴村に住まわせて頂いていた私も下條村民の皆さまの



ベビー用品の配布を待つ親御さん

集まった支援物資

・毛布類	340枚
・子ども用おむつ	約9,000枚
・おしりふき	66袋
・粉ミルク	100缶
・マスク	1,250枚
・トイレットペーパー	11箱
・医薬品（ひさわ薬局提供）ほか	

優しいところを直に感じ取る事が出来たことは、本当に幸甚なことだと思っています。復旧には月日が掛かりそうですが、皆様に見守られている事を胸に頑張ります。

福島県泉崎村役場職員
前【下條村研修職員】

三村 弘

福島県泉崎村の被害状況

（三月二十日 現在）

・住宅全半壊	……三十八棟
・住宅一部損壊	……二百二十棟
・道路被災箇所	……二百九十五箇所

現地検分では、住宅被害は日本家屋がほとんどで、二階の屋根瓦が落ちて一階の屋根瓦を割るため、屋根の全てをブルーシートが覆っている光景が目立ちました。

